令和4年度事業報告書

1. 組織の強化と財政基盤の確立

(1) 組織の強化

社会福祉協議会は、裾野市における社会福祉事業の効率的運営と組織的活動を促進し、もって地域福祉の増進を図るため設置された社会福祉法人であります。

市内全戸を会員とし、行政機関・団体等の代表者によって役員会を組織し、その運営にあたります。令和4年度は理事会3回・評議員会3回を次のとおり開催しました。

●理事会

●理事会	
開催日	審議事項
令和 4 年 5 月 25 日	1.会長の職務執行状況報告
(第 191 回)	2.常務理事の職務執行状況の報告
	3.令和3年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業報告の承認につい
	て
	4.令和3年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支決算及び事業
	活動決算の承認について
	5.監査結果報告について
	6.令和 4 年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第
	1回) について
	7.第 143 回評議員会の招集について
令和 4 年 12 月 6 日	1.会長の職務執行状況の報告
(第 192 回)	2.常務理事の職務執行状況の報告
	3.令和4年度上半期事業報告及び会計報告
	4.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正するこ
	とについて
	5.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会非常勤職員就業規程の一部を改正することについて
	6.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会職員給与規程細則の一部を改正す
	ることについて
	7.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会の要援護高齢者支援通所事業実施 要綱の一部を改正することについて
	8.令和4年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第
	2回) について
	9.評議員選任・解任委員の選任について
	10.評議員候補者の推薦について
	11.第 144 回評議員会の招集について
令和5年3月17日	1.令和 4 年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第
(第 193 回)	3回) について
	2.令和5年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業計画について
	3.令和5年度社会福祉法人裾野市社会福協議会資金収支予算について
	4.令和5年4月1日付職員人事について
	5.第 145 回評議員会の召集について

●評議員会

H MX A	
開催日	審議事項
令和 4 年 6 月 15 日	1.令和3年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業報告の承認について
(第 143 回)	2.令和3年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支決算及び事業 活動決算の承認について 3.監査結果報告について
	4.令和 4 年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第 1回)について 5.理事の選任について
令和 4 年 12 月 16 日 (第 144 回)	1.令和 4 年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2回)について 2.理事及び監事の選任について
令和 5 年 3 月 24 日 (第 145 回)	1.令和 4 年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第3回)について 2.令和 5 年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業計画について
	3.令和5年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支予算について

(2) 財政基盤の確立

住民主体の福祉活動を進める上で、自主財源は社会福祉協議会の自主性・主体性を 高め、地域福祉の増進にふさわしい事業の実施と組織の運営に不可欠です。

①会費

7月から市民をはじめ、市内法人、事業所に対し募集を行い、次のとおりとなりました。

◆社会福祉協議会の会費の状況

区	分	令和 4	1年度	令和:	3年度	比較
普通	個人	12,313 世帯	6,156,500 円	12,464 世帯	6,232,000 円	△151 世帯
会員	団体等	102 団体	306,000 円	99 団体	294,000 円	2 団体
賛助会	:員	141 名	141,000 円	153名	153,000 円	△12名
特別会	:員	39 法人	390,000 円	40 法人	420,000 円	△1 法人
合	計	12,595 会員	6,993,500 円	12,756 会員	7,102,500 円	△161 会員

② 寄附

年間を通じ、篤志家からの寄附を受け付けました。

◆一般寄附

寄附者	件数	金額
法人の役職員	1 件	1,000,000 円
利用者本人	0 件	0 円
利用者の家族	0 件	0 円
取引業者	0 件	0 円
その他	35 件	1,355,315 円
合 計	36 件	2,355,315 円
令和3年度	32 件	4,974,309 円

◆指定寄附

寄付者	件数	金額
法人の役職員	1 件	500,000 円
利用者本人	0件	0 円
利用者の家族	0 件	0 円
取引業者	0 件	0 円
その他	2 件	530,000 円
合 計	3件	1,030,000 円
令和3年度	0 件	0 円

◆物品寄付

寄附者	件数	内 訳
法人の役職員	0 件	
利用者本人	0 件	
利用者の家族	0 件	
取引業者	0 件	
その他	15 件	米、クリアファイル、食料品、碁盤、碁石セット、炊き出しセット、タオル、 もち米、制服上下、シャワーチェアー、娯楽器具 等
合 計	15 件	
令和3年度	12 件	米 345kg、加湿空気清浄機、クリアケース、カップラーメン、お
		菓子、ジュース コーヒーメーカー、CD、タオル、書き損じはがき 等

③補助金

市担当課と協議を行い、社会福祉法第92条第2項の規定に基づき、法人の運営に 資する補助金、地域・在宅福祉推進のための補助金の支援を受けました。今後も引き 続き支援を求めていきます。

◆裾野市補助金の状況

年度	令和 4 年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成 30 年度
補助額	15,650 千円	16,000 千円	16,719 千円	16,719 千円	17,719 千円

2 地域福祉活動事業

(1) 広報活動事業

①「すその社協だより」の発行(発行部数 76,800 部)

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
第 143 号 (8 月 1 日)	第 144 号 (9 月 1 日)	第 145 号(1 月 1 日)
第 146 号 (3 月 1 日)		

- ②裾野市情報紙「ボランティア」の発行:第27号発行(4月1日)
- ③ホームページの管理 (http://www.syakyo-susono.or.jp/)

社会福祉協議会の活動及び基本方針や活動報告を公開し、広く PR を行いました。

④Facebook \mathcal{O} 活用(http://www.facebook.com/susonosyakyo)

Facebook を活用し、タイムリーな情報を提供し、広く PR を行いました。

(2) 社会福祉大会事業

社会福祉への尽力者に対する表彰及び更生保護活動への理解を図るため、「社会を明るくする運動推進大会」を同時開催しました。また、静岡県健康福祉大会への参加を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となり表彰状の授与のみとなりました。

①第51回社会福祉大会・第72回社会を明るくする運動推進大会

開催日	場所				
令和4年7月16日(土)	裾野市民	文化センター	多目的ホ	ール	
表彰状の授与		記	念講	演	
大会会表彰章	2名				
社協会長表彰 8	3 名・1 団体		_		
社協会長感謝状	29 名				
社明運動大会作文表彰	2名				
厚生労働大臣感謝状	6名				

②静岡県健康福祉大会(式典のみ)

開催日		場所
令和4年11月4日(金)	静岡県コンー	ベンションアーツセンター 「グランシップ」
表彰状の授与		記 念 講 演
静岡県社会福祉協議会会長表彰	3名	

(3) 福祉団体事業

市内で活動する福祉関係団体との連携や事務補助・運営費等の支援を行いました。 ◆福祉団体助成状況

助成団体・対象事業	金額
民生委員児童委員協議会運営費助成	
活動費 (1 人/4,200 円×98 人)	411,600 円
生活福祉資金貸付調査費(1人/3,000円×90人)	270,000 円
個別支援計画活動費 (1人/1,000円×90人)	90,000 円
在宅福祉調査費 (1 人/3,000 円×98 人)	294,000 円
身体障害者福祉会への助成	150,000 円
精神障害者団体への助成	25,000 円
交通遺児に対する入学時の助成(申請数 0件)	0 円
合 計	1,240,600 円

(4) 生活福祉資金貸付事業の状況

生活の安定を目指して、低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯の自立を支援し、借受世帯の意思・主体性を重視する制度として、地域福祉の重要な手段の一つとして資金の貸付と償還事業を実施しました。

◆貸付状況

年 度	相談件数	貸付件数	資金種別	金額
		1	通常緊急小口	100,000 円
令和 4 年度	27	8	コロナ特例緊急小口	1,600,000 円
		1	コロナ特例総合支援	450,000 円
		10	通常緊急小口	1,000,000 円
令和3年度	245	58	コロナ特例緊急小口	8,100,000 円
		39	コロナ特例総合支援	12,900,000 円

◆償還状況

	年 度	償還計画額	償還実績額	未償還額	償還免除
Ī	令和4年度	40,560,816 円	2,370,977 円	38,189,839 円	14,127,520 円
Ī	令和3年度	23,129,208 円	2,550,344 円	20,578,864 円	0 円

(5) 災害見舞金

災害により被害を受けた社協会員世帯に対する見舞金制度です。

◆見舞金支給状況

災害の内容	基準額	等額 令和 4 年度		令和3年度	
全焼又は全壊	20,000 円	0件	0 円	0 件	0 円
半焼又は半壊	10,000 円	0 件	0 円	0 件	0 円
一部焼又は一部壊	5,000 円	0件	0 円	0 件	0 円

(6) ボランティア推進事業

①ボランティア支援事業

ボランティア活動の円滑な推進のために、ボランティア保険への加入、ボランティアコーディネーターを配置し入門相談、活動上の相談、支援の依頼など相談活動と需給調整を行いました。

◆ボランティア保険加入状況

年 度	継続加入	新規加入	合 計
令和4年度	661 件	95 件	756 件
令和3年度	586 件	61 件	647 件

◆ボランティア相談状況

年 度	相談方法			相談合計	うち
十 及	来所	電話	その他	们队口口	登録件数
令和4年度	2 件	15 件	2 件	19 件	0 件
令和3年度	8件	8件	2 件	18 件	1 件

②ボランティア連絡会支援事業

市内のボランティアグループ及び個人ボランティアが協働して活動の振興を図る ことを目的とした活動を行いました。

今年度は静岡県ボランティア研究集会の共催(当番市)ということで事業に参画していただき、当日は市内の団体、個人ボランティアの方にも参加していただきました。

●静岡県ボランティア研究集会(全12回)

実施日	内 容	参加人数
令和4年7月11日	静岡県ボランティア研究集会準備会	10 名
8月24日	静岡県ボランティア研究集会第1回実行委員会	9名
9月22日	静岡県ボランティア研究集会第2回実行委員会	7名
10月19日	静岡県ボランティア研究集会第3回実行委員会	9名
11月 1日	静岡県ボランティア研究集会第4回実行委員会	8名
11月25日	静岡県ボランティア研究集会第5回実行委員会	8名
12月12日	静岡県ボランティア研究集会第6回実行委員会	8名
令和5年1月12日	静岡県ボランティア研究集会第7回実行委員会	8名
2月 7日	静岡県ボランティア研究集会第8回実行委員会	7名
2月18日	静岡県ボランティア研究集会事前準備	9名
2月19日	静岡県ボランティア研究集会	317名
3月13日	静岡県ボランティア研究集会振り返りの会	8名

③災害ボランティア本部対応事業

- ●裾野市災害ボランティアコーディネーター養成講座 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。
- ●被災地社協職員派遣事業

松崎町災害ボランティアセンター 1名 (8/17~8/20) 静岡市清水区災害ボランティアセンター 1名 (9/30~10/2) 同上 2名 (10/8)

川根本町災害ボランティアセンター 1名 (10/3~10/4)

●災害ボランティアバス運行

静岡市清水区災害ボランティアセンター ボランティア 4 名 (10/9) 静岡市清水区災害ボランティアセンター ボランティア 10 名 (10/10)

④福祉教育推進事業

●学校福祉教育の推進

市内の学校から依頼を受け、職員を派遣し福祉教育の推進を図りました。

実施日	実施日場所			
令和4年6月23日	令和 4 年 6 月 23 日 静岡県立裾野高等学校			
講義:社会福祉協議会	職員1名			
令和 4 年 10 月 20 日	1 年生 20 人			
講義:福祉のお仕事に	職員1名			

⑤共催事業

●サマーショートボランティア

新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業縮小

⑥ 1人暮らし高齢者への残暑見舞い発送事業

裾野市内の80歳以上で1人暮らしの高齢者555名に残暑見舞いを発送しました。

(7) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等のうち判断能力が不十分な方が、地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき福祉サービスの利用援助等を行いました。

◆契約者数 (単位:人)

対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合 計	令和 3 年度
契約者数	0	4	1	0	5	4
新規契約者	0	0	0	0	0	1
合 計	0	4	1	0	5	5

◆援助件数 (単位:件)

対象者	認知症	知的	精神	7- 10 lih	Λ ∌l.	令和
事項	高齢者等	障害者等	障害者等	その他	合 計	3 年度
問合せ件数	0	0	0	1	1	11
初回相談件数	2	2	0	1	5	8
援助件数	0	80	30	1	111	96
合 計	2	82	30	3	117	115
令和3年度	9	67	28	11	115	

(8) 住民参加型在宅福祉サービス事業

高齢者や障がい者など暮らしの中でちょっとした困り事がある家庭に対し、会員制による支え合いサービスとしてゴミ捨てや掃除などのサービスを提供しました。

◆利用状況

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
利用件数	252 件	138 件	126 件	122 件
活動時間	191 時間	89 時間	82 時間	86 時間
活動者数 (延べ)	252 名	138名	126名	123名

(9) フードドライブ事業

生活に困窮する世帯に対する食品(レトルト食品・缶詰・乾麺・米など)の寄贈を市民に呼びかけ、特定非営利活動法人「フードバンクふじのくに」が主催するフードドライブ事業に協力しました。

年 度	夏の実績	冬の実績
令和4年度	203. 1kg	149. 9kg
令和3年度	334.4kg	395. 2kg

(10) 子どもの居場所応援隊事業

生活に困窮している世帯の小中学生を対象に、学校長期休みの思い出づくりのため食の提供を主に学習支援やレクリエーションなどを実施の予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

(11) みんなの家事業

生活に不安を抱える世帯の子どもたちに対する食の提供や、居場所を目的としたみんなの家事業を、月2回の会食から令和2年4月以降新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的に配食に切り替え対応しました。

◆配食

実力	施日	内容	対象者	人数		
4月	6 日			35 名		
4 月	20 日			35 名		
5月	11 日			35 名		
5万	25 日	夕食配食		35 名		
6 月	1 目	ク良癿良		34名		
073	15 日			34 名		
	6 日			33名		
7 月	20 日			33名		
1)1	27 日			28 名		
	28 日			32 名		
	2 日		みんなの家 対象者と その兄弟 未就学児童 小学生	32 名		
	3 日	昼食配食		27 名		
8月	8 日			31 名		
0)1	10 日			31 名		
	15 日			31 名		
	17 日		小子生 中学生	31 名		
9月	7 日		高校生	35 名		
0) 1	21 日		1月7人工	35 名		
10 月	5 日					35 名
10)1	19 日			34名		
11月	2 日			35 名		
11 月	16 日	夕食配食		35 名		
10 円	7 日			35 名		
12 月	21 日			35 名		
1 🛘	11 日			38 名		
1月	18 日			38 名		
2月	1 目			35 名		

	15 日		35 名
о П	1 日		34名
3 月	15 日		34 名
合 計	30 回		1,004名
令和3年度	28 回		1,078名

(12) シングルペアレント事業 (新規)

0歳から18歳までの子どもを扶養する母子、父子家庭および単身の祖父、祖母家庭で住民税非課税世帯に対し、食料品をはじめ疎かになりがちな生活用品を定期的に支援しました。また、子どもの進学時には学用品購入費の支援としてQU0カードを提供しました。

支援実績	世帯数	支援人数 (世帯構成人数)	支援内容
7月	4 世帯	10名	食料品・生活用品
9月	6 世帯	15 名	食料品・生活用品
11月	9 世帯	23 名	食料品・生活用品
1月	9 世帯	26 名	食料品・生活用品
3 月	10 世帯	28 名	食料品・生活用品
			QUO カード提供 10 世帯(17 名)

(13) 社会福祉法人等ネットワーク化事業

市内の社会福祉法人等のネットワーク化を目的としたプラットフォーム体制の構築と各事業所が抱える課題解決に向けた事業の推進を図りました。

	実施日	会場	参加者			
第	令和4年8月19日	福祉保健会館 2F 老人福祉センター	12名			
3	内容…福祉避難所について					
口	災害対応 NPO MFP 代表松山氏の講義					
第	令和5年2月15日	福祉保健会館 2F 老人福祉センター	13 名			
4	内 容…福祉避難所認	设置運営マニュアルについて				
日 日	災害対応 NPC	MFP 代表松山氏を迎えマニュアルの)見直しにつ			
	いて協議					

3 在宅福祉活動事業

(1) 障がい者福祉事業

障がいを持つ子どもたちの憩いの場として、障がいの子、障がいを持たない子が、おもちゃに囲まれながら、仲良く一緒に遊び、人と人とのつながりを大切にできる子どもになれることを目指し、おもちゃ図書館を開館しました。

◆おもちゃ図書館利用状況

	開館日数	利用者数			ボランティア	合 計
	用品口刻	も ど じ	大人	計	計	
令和4年度	100 日	393 名	376名	769 名	252 名	1,021 名
令和3年度	51 日	126名	117名	243 名	157名	400名

(2) 車椅子の貸出

市内の車椅子利用希望者に最長3ヶ月で車椅子の貸し出しを行いました。

◆車椅子貸出状況

	在宅介護者	学校・企業・地域	合 計
令和4年度	63 件	1件	64 件
令和3年度	52 件	4件	56 件

(3) 福祉車両の貸出

市内に在住している公共交通機関を利用することが困難な車椅子利用者に対して、通院や社会参加の促進のために福祉車両の貸し出しを行いました。

◆福祉車両貸出状況

年 度	通院及び施設通所	社会福祉事業参加	その他	合 計
令和4年度	61 件	0 件	5 件	66 件
令和3年度	90 件	0 件	7件	97 件

市内の福祉団体、ふれあいサロン活動を支援するため、福祉バスの貸し出しを行いました。(新型コロナウイルス感染症の長期化により2年続けて申請なし)

◆福祉バス貸出状況

	100		
年 度	福祉団体支援	ふれあいサロン支援	合 計
令和4年度	2件	4件	6件
令和3年度	0 件	0 件	0 件

(4) 福祉有償運送事業

市内在住の要介護認定及び障害の認定を受けた方の社会参加促進のために登録制により移送サービスを提供しました。

◆登録状況

年 度	登録者数	内 訳
令和 4 年度 新規登録者	7名	身体障がい者52名精神障がい者1名知的障がい者6名要介護認定者74名要支援認定者98名事業対象者0名その他0名
令和 4 年度末 登録者	232名	
令和3年度末 登録者	234名	

◆移送回数及び受領金額

(単位:回)

年 度	通院	通所	通学	公的機関	買物	その他	合計	受領金額
令和4年度	527	0	0	0	2	33	562	496,100 円
令和3年度	540	0	0	0	0	19	559	542,400 円

※ その他:コロナワクチン接種

4 共同募金配分金事業

(1) 老人福祉活動

= / TIP IP //T	
事 業 名	内 容
施設利用者芸術祭事業	高齢者施設を利用している方の芸術作品展
	107,662 円
サロン活動備品整備事業	サロン活動に使用する備品等の整備
	24,200 円
福祉車両貸出事業	貸出車両維持管理
	244,693 円
サロン貸出用レク用具整備事業	貸出を目的としたニュースポーツレク用具の購入
	355,300 円

(2) 障がい児・者福祉活動

事 業 名	内容
車椅子整備事業	貸出用の車椅子の保守整備
	9.350 円

(3) 児童・青少年福祉活動

事 業 名	内容
子供の居場所応援事業	要援護世帯を対象に配食を実施
	647,230 円
母子父子家庭入学児童祝金	新入学児童に対する祝金(1件/5,000円×18件)
	90,000 円

(4) 福祉育成・援助活動 (課題を抱える人)

事 業 名	内容	
火災水害見舞金事業	被害を受けた世帯に対する見舞金	
		0 円
食糧支援事業	困窮世帯に対する緊急的な食料品援助	
		0 円

(5) ボランティア活動育成

事 業 名	内容
ふれあい広場開催事業	令和4年11月に予定したが中止
情報紙発行事業	ボランティア情報紙発行(No.27)4 月 1 日号発行

(6) 共同募金公募事業

助 成 内 訳 先	金額
ゲートボール場整備費助成 (1件/15,000円×4件)	60,000 円
児童遊園地整備助成	0 円
おもちゃ図書館 屋外活動事業助成	32,672 円
青少年健全育成会 事業助成 (1地区)	50,000 円

(7) 歳末たすけあい配分金事業

市民の皆様から寄せられた募金を、以下の事業に配分しました。

◆歳末たすけあい配分状況

①生活困窮者

	令和4年度		令	和3年度
世帯配分額	13 件	130,000 円	14 件	140,000 円
世帯員配分額	26 件	130,000 円	32 件	160,000 円
経費(郵送料等)		1,000円		1,000 円
合 計		261,000円		301,000 円

②施設入所者

	令和 4 年度				令和3年	
高齢者施設	1 施設	7人	35,000 円	3 施設	8人	40,000 円
障がい者施設	12 施設	34 人	170,000 円	13 施設	36 人	180,000 円
経費(郵送料等)			10,000 円			10,000 円
合 計			215,000 円			230,000 円

③生活困窮世帯対象事業(みんなの家/クリスマス)

	令和 4 年度				令和3年	年度
行事食費	18 世帯	40 人	80,000 円	18 世帯	40 人	80,000 円
景品代	18 世帯	40 人	20,000 円	18 世帯	40 人	20,000 円
経費(郵送料等)			0 円			0 円
合 計			100,000 円			100,000 円

④生活困窮世帯食糧支援事業

	令和4年度		令和3	年度
支援食糧費	160 人	512,000 円	100人	470,000 円
経費(郵送料等)		38,000 円		30,000 円
合 計		550,000 円		500,000 円

[※]緊急小口資金等の借受者を対象とした食糧配布事業

⑤障がい児者地域交流事業

	令和 4 4		令和 3 年	F 度
景品代	ツボ刑リット	0円	※発用しょよご	0 円
経費(郵送料等)	※新型コロナに より R4 も中止	0 円	※新型コロナに より R3 は中止	0 円
合 計	より n4 も中止	0円	より n ð は甲正	0円

5 市受託事業

(1) 災害時要援護者避難支援計画作成事業

災害時に他者支援がなければ避難できない、家族だけでは必要な支援が受けられないなど、被災リスクの高い在宅の要援護者を対象に行政及び民生委員と協働し、一人ひとりに対する「災害時要援護者避難支援計画(個別計画)」を作成しました。

◆作成件数

地区	令和 4 年度	令和3年度	令和 4 年度末作成数
西地区	12 件	9件	87 件
東地区	11 件	12 件	106 件
深良地区	5 件	1件	19 件
富岡地区	11 件	11 件	77 件
須山地区	2 件	1 件	16 件
計	41 件	34 件	305 件

[※] 計画削除があるため、必ずしも総数は一致しない。

(2) 福祉総合相談(なんでも相談)事業

月曜日から金曜日まで福祉に関することや悩み事、心配事などの相談に応じ、福祉ニーズとサービスを結ぶ支援体制として、民生委員児童委員や他機関との連携を図りながら総合的な相談事業を実施しました。また、弁護士による専門相談も実施しました。

◆福祉総合相談状況

(単位:件)

区分	処理状況内訳(件)					取扱件数	令和
	解決	再来	民生委員	他機関紹介	その他	以 以 什	3年度
生 計	115	0	0	18	3	136	332
年 金	5	0	0	1	0	6	10
職業・生業	5	0	0	5	0	10	14
住 宅	9	0	0	4	0	13	13
家族	11	0	0	4	0	15	34
結 婚	0	0	0	0	0	0	1
離 婚	1	0	0	2	0	3	14
健康・衛生	6	0	0	2	0	8	1
医療	1	0	0	0	0	1	3
精神保健	4	0	0	1	0	5	3
人権・法律	18	0	0	7	0	25	6
財産	11	0	0	3	0	14	19
事 故	0	0	0	0	0	0	2
児童福祉・母子保健	4	0	0	0	0	4	2
教育・青少年	3	0	0	0	0	3	0
心身障害者(児)福祉	1	0	0	0	0	1	1
母子福祉・父子福祉	4	0	0	1	0	5	0
老人福祉	6	0	1	2	1	10	6
苦情	2	0	0	0	0	2	0
その他	11	0	0	11	1	23	17
合 計	217	0	1	61	5	284	478

[●]弁護士相談…5件・キャンセル0件

(3) 手話通訳者派遣事業

耳の不自由な方の社会参加を支援するため、手話通訳者の派遣を行いました。また、 手話への理解を働きかけるために手話講習会を開催しました。

年 度	派遣内容	件 数	年度合計
	講演・講習会・役員会・イベント	12 件	
令和 4 年度	日常生活	53 件	65 件
	その他	0 件	
	講演・講習会・役員会・イベント	9件	
令和3年度	日常生活	23 件	42 件
	その他	0件	

(4) 要約筆記者派遣事業

中途障害等で耳が不自由になった方の社会参加を支援するため、要約筆記者の派遣を行いました。

●要約筆記者派遣

実施日	場所	内 容
令和4年7月16日	裾野市民文化センター	裾野市社会福祉大会

●要約筆記者派遣調整件数…1件

(5) 家族介護者交流事業

家族介護者のリフレッシュ事業やふれあい交流事業の運営、運営費の支援を行いました。

●講演会の開催

実施日	場所	参加者
※新型コロナウイルス	感染症拡大防止のため中止	

●介護者のための交流会、勉強会

_	実施日	場所	参加者
口	令和 4 年 12 月 10 日	市民文化センター	8名
目	内容…LINE 講座		

●男性介護者の交流会

回数	実施日	場所	参加者
第 30 回	令和4年7月23日		26名+Zoom1名
第 31 回	令和 4 年 11 月 19 日	老人福祉センター	23 名
第 32 回	令和5年3月18日		16名

●認知症を語る会

期日	場所
毎月第1金曜日13:30~15:00	裾野市民文化センター
内容…アドバイザーや家族を交えて認	知症について語り合う
参加者…延べ 140 名+Zoom8 名(8 月	休会)

●介護だより (年3回発行)

「ほほえみ」第78号発行 ※コロナの影響で事業縮小の為、1回のみ

●ほほえみサロン(介護家族の会OB)年4回

期日	場所	内 容
令和 4 年 5 月 21 日		ウクレレ演奏、フラメンコ、健康相談
令和4年7月	 老人福祉センター	※計画のみで中止
令和 4 年 10 月 29 日	七八価価ピングー	ミスターひばり歌謡ショー
令和5年3月		※計画のみで中止
参加者…延べ42名(5月22名、10月20名)		

(6) 介護予防事業

介護サービスを利用しないような状態で、高齢者がいつまでも元気でいられるための介護予防事業を行いました。

①須山ごんべっこの会

	実施回数	会場	参加者数
	6 回	須山地区研修センター	延べ 98 名
内容…サロン企画、運営支援等		運営支援等。	

②呼子地区ふれあいサロン

実施回数	会場	参加者数
10 回	呼子公民館	延べ 111 名
内容…保健師による	健康相談及び血圧測定・サロン企画、遺	置営支援等。

③富岡地区サロン花の会

実施回数	会場	参加者数
9 回	富岡支所	延べ 212 名
内容…サロン企画、	運営支援。 運営支援。	

④深良地区サロンコスモス会

実施回数	会場	参加者数
9 回	深良支所	延べ 163 名
内容…サロン企画、	軍営支援等。 軍営支援等。	

⑤東地区ふれあいサロン事業

	実施回数	会 場	参加者数
Ī	8 回	東地区コミュニティセンター	延べ 160 名
内容…看護師による健康相談及び血圧測定・サロン企画、		運営支援 。	

⑥西地区ふれあいサロン事業

実施回数	会 場	参加者数
7 回	二本松公民館	延べ 195 名
内容…サロン企画、	運営支援等。	

⑦南地区ふれあいサロン事業

実施回数	会 場	参加者数
8 回	南小学校	延べ 113 名
内容…サロン企画、	運営支援等。	

※コロナ感染拡大防止のため9月は一斉中止。

●サロン支援事業

内容…市内多数のサロンからの相談等支援を行いました。

●依頼による介護予防教育・相談等講師派遣(全7回)

ストレッチ体操:体育指導委員 0B の会バンビの派遣 1回(和泉区サロン) 高齢消費者被害講話:防犯協会マーガレットの派遣 1回(平松区サロン) 介護予防体操:健康運動指導士の派遣 4回(岩波・本村下・中丸下・青葉台サロン)

歌声喫茶:演奏者の派遣 1回(本村下区サロン)

●介護予防ボランティア講座の実施(全3回)

1日目	日会内	時:令和5年3月1日(水)13:30から15:30場:裾野市福祉保健会館3F研修室容:認知症キャラバンメイト養成	参加者 31 名
2 日目	日会内	時:令和5年3月7日(火)13:30から15:30 場:裾野市福祉保健会館3F研修室 容:ラジオ体操・ウォーキングの基本	参加者 27 名
3 日目	日会内	時:令和5年3月10日(金)13:30から15:30 場:裾野市福祉保健会館2F老人福祉センター大広間容:筋膜リリース	参加者 33 名

●生活総合機能改善機器貸出整備事業

- ○8月より老人福祉センターに設置 大型画面にてループ再生
- ○1 カ所に職員が赴き機器を使用し実践(月曜日のつどい)

●介護予防ボランティア研修(年1回)

サロン運営者研修

実施日	会場	参加者数
令和5年2月20日(月)	カローリング競技体験会	49名
内容…サロン運営者、	シニアクラブ関係者による競技の説明	月と体験、対戦。

●地区サロン交流会(年1回)

サロンで歩こう会

実施日	会	場	参加者数
令和5年3月30日(木)	裾野市中央公園		12名
内容…中央公園付近を	散策。(3/23 予定	雨のため順延)	

●地区サロンの移動支援業務

富岡地区・須山地区サロンの移動支援(須山地区は R4 新規)

サロン					利用	者人数	女 (月	別)					計
9 4 2	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	口口
富岡地区	_	9	5	8	9	_	5	8	9	_	2	2	57
須山地区	_	2	1	5	0	_	1	0	4	ı	ı	_	12

●生活支援コーディネート及び協議体の開催

少子高齢化により、在宅で生活する高齢者の増加に伴い、これらの高齢者が住み 慣れた地域で安心して暮らし続けるために、必要な生活支援・介護予防サービスに ついて基盤整備を推進していくため、生活支援コーディネーターを設置しました。

◆第1層生活支援コーディネーター

ア 資源開発

①地域資源の開拓

- ・地域課題の把握と地域資源との関係性を検討することを目的に、地域ケア会議に出席(包括主催:11回、北部包括主催:12回)全23回
- ・資源の活用を図ることを目的に、商工会青年部協力訪問サービス冊子の更新 配布。配布先:民生委員・市内居宅、介護事業所(調整会議時)
- ・東地区無人販売所マップ更新 Googleマップでの閲覧対応(新規) 東地区コミュニティまつり チラシ配布、掲示

◎新規

- ・移動課題に対する市への要望(社協・SC・マチテラス製作所)
- ・戦略推進課・総合福祉課・介護保険課・マチテラス製作所・社協・SC 移動に関する情報交換会(戦略推進課主催)1回
- ・移動課題に対する情報共有(トヨタ自動車・マチテラス製作所・SC)2回
- ・認知症見守りQRシステム導入に向けた補助金の確保
- ・県いきいき長寿財団主催カローリング教室参加
- ・バスを利用したまちづくりワークショップ参加(全3回)
- ・チームオレンジ設立検討会出席
- ・裾野市内介護事業所マップ Googleマップでの閲覧対応準備
- ・南堀区高齢者の移動課題について民生委員に確認(深良地区)
- ・ がん患者の会一歩一歩の会裾野市サロン立ち上げ準備協力 (東地区)
- ②サービス・支援の担い手の養成
- ・地域包括ケアシステムの構築を目指し、各種団体等に対し居場所や支えあい活動の取り組みについての協力依頼を実施。依頼先:ボランティア連絡会
- ・個人ボランティアの協力による「月曜日のつどい」を全15回開催。

参加総数:106 名 1 回平均 7.0 名

手芸品作成や折り紙などおしゃべりをしながら外出の機会を増やすことを目的に開催。また、ウォーキング等を実施しするなど介護予防を目的に開催しました。

- ・居場所の構築として健寿の会サロンの運営等の支援を行いました。 年8回開催。参加者総数:68名 1回平均8.5名
- ・市民活動団体オセロを楽しむ会 活動再開に関する意見交換 南小学校へ定期的に訪問。地域の高齢者とオセロを通じて世代交流を図りま した。

◎新規

- ・富沢サロン立ち上げに向けた説明会(富沢シニアクラブ)SС+2層SС
- ・オンライン出前講座(市民活動センター主催)裾野市の福祉サービスについて紹介。地域における支え合い活動の必要性、住民主体の福祉活動について紹介。
- ・傾聴ボランティア活動先の仲介(各事業所へ2月地域調整会議時に紹介)
- イ ネットワーク構築
 - ①関係者間の情報共有

会議 · 研修

▶地域福祉ブロック会議

(地域福祉計画・地域福祉活動計画:社会福祉課・2層 SC)

- ▶生活支援コーディネーター情報共有会議(近隣市町・東部市町社協 SC) ZOOM
- ▶生活支援コーディネータースキルアップ研修 ZOOM
- ▶社会福祉法人ネットワーク化事業オンライン情報交換会 ZOOM
- ▶社会福祉法人ネットワーク化委員会(全2回)
- ▶地域調整会議に出席(全7回)
- ▶市民協働によるまちづくり推進協議会に出席(全4回)
- ▶県ボランティア研究集会 (実行委員会全8回)
- ▶災害時要配慮者等に係る意見交換会出席 (県主催:総合福祉課・危機管理課・SC)
- ②サービス提供主体間の連携体制づくり
 - ・第4回高齢者施設芸術祭を開催。

サービス提供者間との連携強化が図れたと同時に、施設利用者の生きがいの創出、外出のきっかけをつくることが図れました。

展示期間:令和4年11月9日~11月16日(8日間)

出展数:15 施設 95 作品 来場者:約350 名

・認知症啓発イベントRUN伴は新型コロナにより中止。

ウその他

- ①人材養成を含んだ講習会の実施
 - ・富岡須山地区民協視察研修対応:西伊豆町生活体制整備事業について (研修調整・随行)
 - 民児協地域福祉部会研修対応(社協事業説明、協力依頼)
 - · 民児協児童福祉部会研修対応(社協事業説明、協力依頼)
- ②地域アセスメントシートを活用した地域資源・課題の抽出
 - •2 層 SC と共に、各地域におけるアセスメントシートの共有と確認
- ③在宅医療のための資源を生かしたマップづくり
 - ・令和2年度作成したマップの更新は行わず、マップを増刷し福祉保健会館内外にて配下。

- ④地区サロン開設支援

工 協議体設置 (第1層)

	***** OI: 101							
	実施日	会場	参加者					
***	令和4年7月29日	福祉保健会館 2F 老人福祉セン	11名					
第 2		ター						
$\begin{array}{c c} & 2 \\ 1 & \end{array}$	内 容…移動課題に対	する調査について						
回	認知症等で行方が分からなくなる恐れのある人の見守りシステ							
	ムについて							
	実施日	会場	参加者					
第	令和5年2月15日	福祉保健会館 2F 老人福祉セン	18 名					
第 2 2		ター						
旦	回 内 容…移動サービス事例報告会参加							
	移動課題に対する今後の取り組みについて(南堀)							

◆第2層 生活支援コーディネーター

ア 資源開発

- ①地域資源の開拓
- ・地域資源の確認(地域アセスメントシート) 1層SCと協働
- ・資源の活用を図ることを目的に、1層 SC と協力し商工会青年部配達冊子を更新。
- ・がん患者当事者団体、裾野市を拠点としたサロン的な場所の設置にむけた 支援者との打ち合わせ。

◎新規

- ・エンディングノート配布と説明(深良地区 SC:深良地区サロン)
- ・がん患者当事者団体、裾野市を拠点としたサロン的な場所の設置にむけた 支援者との打ち合わせ(東地区 SC:会場/喫茶あん)1 層と共に
- ・千福が丘健康麻雀同好会立ち上げ協力(富岡地区 SC:会場/福祉保健会館)1 層と共に実施。

イ ネットワーク構築

- ①関係者間の情報共有
 - ・地域の福祉相談者として民生委員との関係を深め、課題の認識共有を図ることを目的に各地区民児協定例会に出席。(4名)
 - ・担当エリアで実施される地区サロン(委託)に赴き、ボランティアとの連携や サロンの支援を行いました。
- ・生活支援コーディネーター担当者研修に参加(2名)
- ②サービス提供主体間の連携体制づくりの検討
- ・地域ケア会議への参加 12月~3月(延べ8回)1層SCと一緒に参加
- ・ 高齢者施設芸術祭を開催に向けた企画、準備等を第1層と合同で実施

ウその他

・地域アセスメントシート更新のため、第1層 SC と連携し社会資源の把握、課題の抽出を行いました。

£a£a	実施日	会場	参加者					
第 8 回	令和5年1月26日	福祉保健会館 2F 老人福祉センター	17名					
	内 容…ふじのくに型福祉サービス実践者派遣事業							
	協議体勉強会へ参加							
***	実施日	会場	参加者					
第 9	令和5年2月15日	福祉保健会館 2F 老人福祉センター	18名					
旦	内 容…移動サービス事例報告会参加							
	移動課題に対する今後の取り組みについて(南堀)							

(7) 成年後見推進事業

地域に住む高齢者等が、住み慣れたまちでいつまでも心豊かに暮らしていくために、その人の権利を擁護し、本人利益を守る必要があります。

そのため、成年後見制度の担い手である市民後見人の養成を二市二町社会福祉協議会(裾野市・沼津市・長泉町・清水町)で実施しました。

◆成年後見推進委員会の開催

期日	参加数	内 容
5月24日	18	養成講座進捗状況、啓発講演会、市町の状況
9月 5日	18	事前説明会、養成講座開催
12月14日	17	養成講座最終面接、フォローアップ事業
3月14日	18	養成講座修了報告、次年度事業、次年度推進委員会

◆市民後見人養成講座の開催

期日	参加数	内 容						
8月26日	8	【事前説明会】						
9月2日	7	市民後見人に関する説明や養成講座に対する受講概要 (養成講座を受講するには)						
10月7日~2月3日	8名	【養成講座】 全9日間(43単位) 同行実習(3単位) レポート(3単位) 中間面接 最終面接 参加者 沼津市1名 長泉町1名 清水町4名 裾野市2名 計8名 修了者 沼津市1名 長泉町1名 清水町3名 裾野市2名 計7名						

◆市民後見人啓発講演会の開催

期日	参加数	内容
8月5日	17名	終活(エンディング)と後見人/講師:若狭秀和弁護士

(8) 老人福祉センター運営事業

裾野市福祉保健会館内の老人福祉センターを管理し、安全で居心地のよい拠り所 として親しまれるよう、また、老人クラブ会員の送迎をはじめ、老人クラブ連合会の 事務や運営支援などサービスの向上を図りました。

●老人福祉センター利用状況

(単位:人)

	開館 老人クラブ		ラブ		一般		合 計	1日平均	
	日数	男	女	男	女	子供(再掲)	百 訂	1 日干均	
4月	20 日	36	57	318	194	0	605	31.3	
5 月	19 日	31	63	284	156	1	534	28.1	
6 月	22 日	31	61	301	157	0	550	25.0	
7月	20 日	28	58	221	127	0	434	21.7	
8月	21 日	29	50	221	119	0	419	20.0	
9 月	19 日	23	50	207	115	0	395	21.0	
10 月	19 日	32	64	241	125	0	462	24.3	
11 月	20 日	32	49	268	131	0	480	24.0	
12 月	19 日	40	74	305	144	1	563	29.6	
1月	18 日	38	66	310	179	0	593	32.9	
2 月	19 日	33	54	333	198	0	618	32.5	
3 月	22 日	35	58	402	244	4	739	33.6	
合計	238 日	388	704	3,411	1,889	6	6,392	26.9	
令和3年度	211 日	249	427	3,574	2,059	7	6,309	29.9	

[※]コロナウイルスの影響(カラオケ等休止)で老人クラブの利用減少

(9) 地域包括支援センター事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、支援を必要とする高齢者を把握し、様々な相談を受け、どのような支援が必要かを検討し、適切な機関につなぐなどの支援を実施しました。

①介護予防ケアマネジメントの状況

◆予防給付 (単位:件)

	要支援 1	要支援 2	事業対象者	合 計
4 月	55 (20)	97 (36)	34 (4)	186 (60)
5月	62 (21)	92 (36)	39 (6)	193 (63)
6月	60 (22)	96 (39)	39 (5)	195 (66)
7月	60 (20)	87 (40)	39 (4)	186 (64)
8月	61 (21)	91 (38)	36 (4)	188 (63)
9月	55 (18)	85 (40)	40 (4)	180 (62)
10 月	53 (15)	88 (39)	39 (4)	180 (58)
11 月	48 (14)	87 (37)	37 (2)	172 (53)
12 月	48 (14)	93 (40)	38 (3)	179 (57)
1月	53 (14)	94 (38)	38 (4)	185 (56)
2月	46 (13)	96 (44)	37 (4)	179 (61)
3月	44 (11)	106 (47)	38 (5)	188 (63)
合計	645 (203)	1112 (474)	454 (49)	2,211 (726)
令和3年度	608 (220)	1179 (502)	298 (29)	2085 (751)

※()は他事業所委託分

②地域支援事業

○介護予防事業への参加協力

ア 脳いきいき運動教室 (ゆったり東西・富岡コース) (しっかり東・生涯コース)

イ 各地区サロン等

須山地区サロン・深良地区サロン・富岡地区サロン・呼子地区サロン いきいき健康サロン千福が丘 あじさい OG 会 深良新田サロン 岩波サロン すこやか体操教室 月曜のつどい

ウ 介護予防ボランティア支援

介護予防ボランティア講座 サロンで歩こう会 カローリング体験会

工 介護教室関係支援

スマホ講座 老人クラブ女性部

- オ 認知症カフェへの協力 かぼちゃカフェ開催
- カ 認知症サポーター養成講座への参加協力

キャラバンメイト連絡会 養成講座参加

③総合相談支援事業

◆相談件数

(単位:件)

	電話	来訪	訪問	合計
4 月	59	19	72	150
5 月	59	11	76	146
6月	78	23	50	151
7月	68	11	44	123
8月	74	18	45	137
9月	58	24	51	133
10 月	81	16	60	157
11 月	80	13	64	157
12 月	57	15	40	112
1月	63	17	74	154
2 月	49	13	58	120
3月	69	26	57	152
合計	795	206	691	1692
令和3年度	778	279	702	1759

◆ケース数内訳

(単位:件)

地	区	一人暮ら	高齢世帯	その他	合計	令和3年	令和2年
		L				度	度
深	良	204	204	223	631	714	499
富	岡	183	234	415	832	745	731
須	Щ	24	63	73	160	222	226
その	つ他	27	15	27	69	78	58
合	計	437	516	738	1692	1,759	1,514

◆実態把握

())	, ,,,		Tel. N
(⊞	1/7/	•	件)

* > < 10.10 17 T		(1 1 1 1 7
	件数	うち新規
4 月	12	8
5月	5	2
6 月	7	7
7月	13	11
8月	11	7
9月	10	6
10 月	7	7
11 月	8	2
12 月	8	4
1月	11	10
2 月	11	7
3 月	5	3
合計	108	74
令和3年度	118	95

④関係機関との連携

- ア 深良地区、富岡須山地区民生委員児童委員定例会
- イ 北部圏域老人クラブ
- ウ 国保前期高齢者受給者証交付会
- エ 裾野市介護家族の会
- オ 在宅医療・介護連携支援センター あしたかつつじ
- カ 認知症疾患医療センター

⑤会議の開催及び参加等

- ア 地域調整会議(裾野市地域包括支援センターと開催)
- イ 裾野市主任介護支援専門員連絡会
- ウ 介護保険運営協議会
- エ 地域包括支援センター運営協議会
- オ 認知症初期集中支援チーム検討委員会
- カ 在宅医療・介護連携推進会議
- キ 在宅医療・介護連携推進情報システムモデル事業活用検討会議
- ク 裾野市第1層協議体会議(生活支援体制整備事業)
- ケ 裾野市第2層協議体会議(生活支援体制整備事業)

⑥ 啓発広報活動

ア パンフレットの配布

- ・裾野市認知症安心ガイド
- ・地域包括支援センターのパンフレット
- ・裾野市介護サービスマップ
- ・関連機関やサロン等への広報活動
- ・介護マークの啓蒙、普及支援
- イ 認知症理解の啓発

(7権利擁護支援の状況(高齢者虐待・権利擁護)

ア 権利擁護ケースの受付

(単位:件)

	虐待	成年後見制度	消費者被害	困難事例	措置支援	合計
令和4年度	13	21	0	14	0	48
令和3年度	5	15	1	20	0	41
令和2年度	2	17	5	4	1	29

※延べ件数表示

⑧包括的・継続的ケアマネジメントの状況

◆地域調整会議の開催

* - D - O(1)-13 - LL - IN	~ 1/3 III	
期日	参加数	内容
4月10日	75 名	新年度顔合わせ(Zoom 利用)
6月8日	45 名	災害対策について
7月13日	60名	介護予防・日常生活支援総合事業について
9月14日	56 名	介護相談員派遣事業について
11月17日	45 名	認知症について
12月14日	38名	地域で最期まで看守るために
2月22日	45 名	事例検討

◆ 主任介護支援専門員連絡会の開催

実施日	場所	参加者数
令和4年1月27日	FAX 対応	
内容…次年度地域調	整会議研修内容検討	

(10) サポートセンターしゃきょう事業

精神障害者、身体障害者及び知的障害者等を対象に、地域に定着及び地域に移行できるよう、利用者やその家族の生活に対する意向を踏まえて、総合的な支援を提供するための支援計画を作成しました。

●相談支援を利用している障がい者等の人数

(単位:人)

	実人員	身体障害	重症 心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳 機能障害	その他
障がい者	113	14	3	41	36	16	3	
障がい児	106	7	5	62	0	32	0	0
合 計	219	21	8	103	36	48	3	0
令和3年度	211	20	8	101	33	46	3	0

●支援方法 (単位:件)

	訪問	来所	同行	電話	電子	個別	関係	その他	計
	可用印	相談	IH111	相談	メール	支援会議	機関	てり世	口
身体障害	49	63	7	125	28	22	245	3	542
知的障害	132	131	17	195	31	60	361	12	939
精神障害	157	101	49	334	55	64	742	4	1,506
合 計	338	295	73	654	114	146	1,348	19	2,987
令和3年度	303	165	56	808	97	90	718	18	2,255

●障がい者自立支援協議会事務局業務事業

障がい者が住み慣れた地域で、全ての人々とともに安心して生活できる社会の実現を目指し、包括的な個別支援を地域で行うために、福祉、保健、雇用、教育等の各分野の他、民生委員や近隣住民又は障がい者のニーズの解決に必要な関係者が連携して支援を図るため、定期的に会議を開催しました。

◆運営会議

	・協議会の運営に関すること
内 容	・地域課題に関すること
	・プロジェクト会議の進捗に関すること
参加メンバー	会長・副会長・総合福祉課・相談支援事業所・福祉事業所
会議実施回数	12回(毎月 第2火曜日)

◆全体会

内 容	・協議会の意思決定
参加メンバー	・自立支援協議会委員・総合福祉課・事務局
会議実施回数	2回(6月・3月)

◆事業所連絡会

	・協議会の進捗に関すること
内 容	・ネットワークの構築
	・各事業所同士でのグループディスカッション
参加メンバー	市内全事業所・育成会・身体障害者福祉会・きせがわ会・総合福祉課
会議実施回数	2回(9月・2月)

◆プロジェクト会議

○障がい者週間PT

		· •
	内 容	・歯科医師会の協力による、授産品の配布
	参加メンバー	市内事業所
		総合福祉課
	実施期間	12月3日から12月9日

○放課後等デイサービス連絡会

内 容	・各事業所間のネットワークの構築 ・各事業所の状況
内容	・各事業所の支援についての討議
	市内事業所(めだか・IROORI・ゆうりんかん・あんさんぶる・うぐいす
多加フンバ	しゃきょう)
参加メンバー	市外事業所 (ゆーもあ・ドリームきっず・はぐくむ)
	総合福祉課
会議実施回数	6 回

○基幹型相談支援センター及び地域生活支援拠点整備事業に関するPT

内 容 基幹型相談支援センターの設置に向けた協議の実施 地域生活支援拠点整備事業についての取り組み					
参加メンバー		会長・副会長・総合福祉課・相談支援事業所うぐいす・しゃきょう			
会議実施	施回数	14回 月1回運営会議時 11/21 1/13			

○相談支援事業所連絡会

内 宏	・計画相談進捗状況・障がい特性の専門的知識
内	・実践的な支援方法の研修、研究
会 hn ノンバー	総合福祉課
参加メンバー	委託相談支援事業所 (うぐいす・しゃきょう)
会議実施回数	12回(毎月 第2火曜日)

○就労支援部会

内 容	・地域への啓発・障がい者雇用の促進・一般就労の定着に関すること
	・地域での理解を広げていくため周囲を巻き込む方法を検討
	みどり作業所・スバル製作所・パオポット・裾野ベジファーム
参加メンバー	ハートワーム・オール静岡
	総合福祉課・相談支援事業所うぐいす・しゃきょう・協議会事務局
会議実施回数	1回(不定期開催)

6 障がい福祉サービス事業

(1) 放課後等デイサービス「めだか」事業

障がいを持つ子ども達が、充実した放課後を過ごし、保護者の養育負担軽減と児童 及び家庭における福祉の向上を図るため、児童福祉法に基づく指定放課後等デイサービス「めだか」(芽生えて・大地に・輝け)の管理と運営を行いました。

◆放課後等デイサービス「めだか」利用状況

(1)/////		1 \
(単位	•	۸)
(+)1/4	•	\mathcal{I}

月	開所日数	男	平均	女	平均	合計	平均
4月	20 日	157	7.85	26	1.3	183	9.15
5 月	18 日	144	8.00	25	1.39	169	9.39
6 月	22 日	159	7.23	44	2.00	203	9.23
7月	16 日	127	7.94	34	2.13	161	10.06
8月	22 日	108	4.91	37	1.68	145	6.59
9月	20 日	151	7.55	44	2.20	195	9.75
10 月	20 日	141	7.05	47	2.35	188	9.40
11 月	20 日	156	7.80	45	2.25	201	10.05
12 月	20 日	158	7.90	39	1.95	197	9.85
1月	19 日	148	7.79	38	2.00	186	9.79
2 月	19 日	150	7.89	46	2.42	196	10.32
3 月	22 日	166	7.55	51	2.32	217	9.86
合 計	238 日	1,765	7.42	476	2.00	2,241	9.42
令和3年度	243 日	1,761	7.25	297	1.22	2,058	8.47

(2) 生活介護「こじか」事業

障害者総合支援法に基づいて、地域で暮らしている障がいを持つ方々の日中生活を支える生活介護事業の管理と運営を行いました。

看護師を配置することにより医療的ケアが必要な方々を受け入れ、また、日中一時支援事業の中でも医療的ケアが必要な子どもたちを受け入れました。

◆生活介護「こじか」利用状況

(単位:人)

月	開所日数	区分3	区分 4	区分 5	区分 6	合計	1日平均
4 月	20 日	5	59	85	29	178	8.90
5 月	19 日	7	56	89	27	179	9.43
6 月	22 日	9	66	92	29	196	8.91
7月	20 日	9	55	93	26	183	9.15
8月	22 日	7	45	79	22	153	6.96
9月	20 日	8	57	96	27	188	9.40
10 月	20 日	8	59	102	28	197	9.85
11 月	20 日	8	59	103	27	197	9.85
12 月	19 日	6	54	94	25	179	9.43
1月	18 日	5	51	86	23	165	9.17
2 月	19 日	7	50	97	27	181	9.53
3 月	22 日	10	64	103	30	207	9.41
合 計	241 日	89	675	1,119	320	2,203	9.15
令和3年度	240 日	1	862	770	196	1,829	7.63

◆日中一時支援事業利用状況

(単位:人)

		v · v –			` ' '	
月	開所日数	男	女	合計	(医ケア)	1日平均
4 月	20 日	5	7	12	5	0.60
5 月	19 日	7	7	14	7	0.74
6 月	22 日	6	9	15	6	0.69
7月	20 日	8	23	31	7	1.55
8月	22 日	6	6	12	6	0.55
9月	20 日	9	9	18	9	0.90
10 月	20 日	7	8	15	7	0.75
11 月	20 日	12	9	21	11	1.05
12 月	19 日	7	8	15	7	0.79
1月	18 日	10	7	17	5	0.95
2 月	19 日	5	8	13	4	0.69
3 月	22 日	6	9	15	5	0.69
合 計	241 日	88	110	198	79	0.83
令和3年度	240 日	131	77	208	31	0.87

7 介護保険事業

(1) ホームヘルプサービスセンター

介護保険サービス、障害福祉サービスにより、利用者の居宅にホームヘルパーが訪問し、身体介護、生活援助、相談助言等のサービスを実施し、また、介護保険サービス適用外の、制度の狭間にある要援護高齢者に健康で生きがいを持ち続ける生活が送れるようサービスを提供しました。

●サービス内容

相談、助言、入浴介助、清拭、排泄介助、おむつ交換、食事介助、外出の介助、介護の代行、調理、洗濯、掃除、買い物、その他

ア 利用状況

חמאלינולניף	合 計				内 訳				
				介護	保険・総	合事業	要援護		
	人数	件数	時間	人数	件数	時間	人数	件数	時間
	(人)	(件)	(h)	(人)	(件)	(h)	(人)	(件)	(h)
4月	60	229	176.1	60	229	176.1	0	0	0.0
5月	60	249	192.0	59	248	189.5	1	1	2.5
6月	59	239	180.6	58	238	178.1	1	1	2.5
7月	59	229	179.7	58	228	177.2	1	1	2.5
8月	58	2551	194.8	55	248	191.8	3	3	3.0
9月	54	243	188.2	54	243	188.2	0	0	0.0
10 月	55	268	210.4	55	268	210.4	0	0	0.0
11月	54	264	215.5	54	264	215.5	0	0	0.0
12 月	52	228	181.2	52	228	181.2	0	0	0.0
1月	50	215	172.2	50	215	172.2	0	0	0.0
2月	47	206	155.4	47	206	155.4	0	0	0.0
3月	40	180	149.0	40	180	149.0	0	0	0.0
合 計	648	2,801	2,195.1	642	2,795	2,184.6	6	6	10.5
令和3年度	695	2,943	2,170.6	687	2,935	2,154.6	8	8	16.0
前年比(%)	93.2	95.2	101.1	93.4	95.2	101.4	75.0	75.0	65.6

イ 内訳 (要介護度、障害別)

	人数(人)	件数(件)	時間数(h)
事業対象者	43	43	
要支援 1	132	132	
要支援 2	202	202	
要介護 1	87	749	525.1
要介護 2	137	1,308	1,389.9
要介護 3	15	116	116.0
要介護 4	16	188	125.1
要介護 5	7	57	28.5
暫 定	3		
要援護支援	6	6	10.5
合 計	648	2,801	2,195.1
令和3年度	695	2,943	2,170.6

ウ 内訳 (援助内容別)

	件数(件)	時間数(h)	構成比(%)
訪問型 I	238		8.5
訪問型Ⅱ	109		3.9
訪問型Ⅲ	30		1.1
身体介護	1,330	954.1	47.5
生活援助	205	245.6	7.3
混在型	883	984.9	31.5
要援護支援	6	10.5	0.2
合 計	2,801	2,195.1	100.0
令和3年度	2,943	2,170.6	

(2) 居宅介護支援センター

介護保険認定を受けた方が、日常生活を営むために必要な保健・医療・福祉サービスを適切に利用できるようケアプランを作成するとともに、サービス提供が適切に確保されるよう各サービス事業者との連携を行いました。

ア ケアプラン作成件数

(単位:件)

_ / / / / II	(1 = 11)		
	令和4年度	令和3年度	前年比
事業対象者	18	28	64.3%
要支援 1	118	78	151.3%
要支援 2	187	213	87.8%
要介護 1	668	579	115.4%
要介護 2	584	501	116.6%
要介護 3	221	221	100.0%
要介護 4	139	214	65.0%
要介護 5	128	141	90.8%
暫定	2	0	
合 計	2,065	1,975	104.6%

イ 訪問調査受託件数

(単位:件)

1001 410 4> 410	-11224		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	令和4年度	令和3年度	前年比
裾野市	1	1	100.0%
他市町村	5	1	500.0%
合 計	6	2	300.0%

- ウ その他手続き代行
 - 介護認定更新申請
 - •福祉用具購入申請
 - ・在宅高齢者食事サービス事業利用申請
 - · 日常生活用具給付貸与申請
 - ・裾野市紙おむつ等購入費支給申請
 - ·介護保険負担限度額認定申請

- 区分変更申請
- ・住宅改修手続き申請
- ・一人暮らし高齢者訪問申請(ヤクルト)
- ・緊急通報システム申請
- ・寝たきり高齢者等介護手当申請
- 介護保険料減免申請

(3) デイサービスセンター

(いずみ荘・すやまホーム・金沢いきいきホーム)

介護保険法の趣旨に従い、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的として、必要な日常生活上の援助及び機能訓練を行いました。

また、在宅要援護高齢者支援通所事業として、介護保険サービス適用外の制度の谷間にある要援護高齢者に、健康で生きがいを持ち続ける生活が送れるようサービスを提供しました。

ア 利用状況 (単位:人)

	いずみ	すやま	いきいき	計		
4 月	451	305	158	914		
5 月	448	289	177	914		
6 月	456	284	160	900		
7月	465	298	144	907		
8月	538	314	153	1,005		
9月	516	326	134	976		
10 月	503	320	143	966		
11 月	507	315	153	975		
12 月	463	291	137	891		
1月	396	309	129	834		
2 月	355	314	132	801		
3 月	336	349	137	822		
合計	5,434	3,714	1,757	10,905		
令和3年度	5,806	3,502	2,107	11,415		
前年比	93.6%	106.1%	83.4%	95.5%		

イ 利用内訳

●いずみ荘利用状況

(単位:人)

	運営	事業	要支援				要援護	合計			
	日数	対象者	1	2	1	2	3	4	5	安抜픊	
令和4年度	309				566	1,461	1,471	1,081	855	0	5,434
令和3年度	310				1,407	1,764	844	991	797	3	5,806
前年比(%)	99.7				40.2	82.8	174.3	109.1	107.3	0.0	93.6

●すやまホーム利用状況

(単位:人)

	運営	事業	要是	支援		要	要援護	合計			
	日数	対象者	1	2	1	2	3	4	5	安饭砖	
令和4年度	257	269	171	841	687	1,041	351	50	0	304	3,714
令和3年度	251	230	115	679	1,068	869	231	86	0	224	3,502
前年比(%)	102.4	117.0	148.7	123.9	64.3	119.8	151.9	58.1	0.0	135.7	106.1

●いきいきホーム利用状況

(単位:人)

	運営	事業	要支	え 援			要援護	合計			
	日数	対象者	1	2	1	2	3	4	5	安1友喪	
令和4年度	257	0	6	219	550	585	386	11	0		1,757
令和3年度	257	0	31	424	886	646	120	0	0		2,107
前年比(%)	100.	0.0	19.4	51.7	62.1	90.6	321.7	0.0	0.0		83.4